

紵養だより

第2号（通巻 174 号）発行日：平成 29 年 7 月 26 日

発行責任者：北海道紵別養護学校長

久保了乙

紵別市大山町 3 丁目 14

「1 学期を終えて」

教頭 大泉 真哉



4月に9名の新入生を迎えて新学期がスタートしました。大きな事故や怪我もなく無事1学期を終える事ができました。保護者の方や地域の皆様の御理解と御協力のおかげと感謝しております。ありがとうございました。

1学期は運動会、校外学習やプール学習など子どもたちが楽しみにしている学習がたくさんあり、いきいきとした表情や成長をたくさん見せてくれました。今年の運動会は、悪天候が続く中でしたが、開催日にはよい意味で予報を裏切り、グラウンドで開催することができました。精一杯競技を行う子どもたち、家族の方、地域の方が一つになり応援してくださったのを間近で見て、感動を覚えました。

6月に行った地域の参観日では、たくさんの方が本校の様子を見学に来られました。7月に入り、小学部、中学部では校外学習や、高等部では2週間の現場実習など地域で学ぶ学習が続きました。地域の施設の利用や地域の皆様に御協力いただき、様々な体験からたくさんのかことを学ぶことができました。

明日から子どもたちが楽しみにしている夏休みです。学校とはまた違い、御家庭で過ごす時間が多くなるので、しっかりとリズムを作りながら過ごしてほしいと思います。8月21日（月）には、元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

2学期には、町内会の皆様に御協力をお願いする合同防災訓練や学校祭、子どもたちがとても楽しみにしている宿泊研修や修学旅行などの行事がたくさんあります。2学期も保護者の方や地域の皆様の御協力をお願いいたします。

札幌交響楽団ワークショップ

5月10日に、札幌交響楽団とのワークショップが行われました。

前半は迫力満点のオーケストラ演奏や、いろいろな楽器の独奏を聴きました。バイオリンやチェロの音色を聴き比べて、子ども達から「高い音」「低い音」などの声が聞こえてきました。

後半は演奏や指揮者の体験を行いました。水笛やかっこう笛などの珍しい楽器を手に取り、一生懸命に音を鳴らして合奏していました。指揮者の体験は本物の指揮棒を振るい、プロの演奏をリードしました。演奏終了後には、会場から大きな歓声と拍手が上がりました。

普段の学習ではなかなか経験できない、貴重な体験学習となりました。

（文責：樋口）



人形劇鑑賞会

7月6日に本校体育館にて人形劇鑑賞会が行われました。手に汗握る人形達の物語を見て、子ども達からたくさんの応援や歓声が上がりました。また、人形とじゃんけんや握手をして直接触れ合い、子ども達の笑顔もひときわ輝きました。子ども達にとって、生の舞台に触れる貴重な経験となりました。

(文責：池田)



～保護者の方へ～

夏休みの生活について

- 1 寄宿舎では、平日は6時15分、休日は7時30分に起床しています。また就寝時刻は20時から21時です。この時間をめどに、夏休み中も規則正しい生活を送れるように御配慮をお願いします。自宅からの通学生も同様をお願いします。
- 2 病気やけがで入院するようなことがあった場合は、紋別養護学校 **(0158-23-9275)** に連絡してください。また、お子さんが見つからないなどの緊急時には、最寄りの警察署まで一報し、学校にも連絡してください。
- 3 不審者等から児童生徒の安全が守られるよう目を配ってください。外出先で不審な人物を見掛けたり、声を掛けられたりしたら、速やかに最寄りの警察署に連絡するか「110番通報」をしてください。

北海道 子ども相談支援センターから

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ **0120-3882-56**

(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談 ※10:00～16:00

(土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

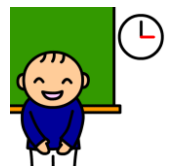
2学期始業式の御案内

期日：8月21日(月)

日時：9:30～9:45

始業式(15分)

9:45～通常日課



編集後記

日頃より、本校の教育活動への御理解・御協力をいただき、ありがとうございました。子ども達は様々な学習活動に取り組み、着実に成長していると感じます。

さて、いよいよ夏休みが始まります。地域のイベントに参加したり、普段、会えない親戚や友人とともに過ごすなど、暑さに負けず楽しい夏休みを過ごしてください。

(情報教育部 樋口、池田)